

入間市教育委員会における人権教育

<人権教育の施策体系>

心豊かな社会形成の基本となる人権の尊重をはじめ、平和の尊さを認識し、大切にしていくための総合的・体系的な教育活動、人権教育に係る学習機会の充実に向けた取組を推進します。

<人権教育の推進目標>

入間市では、基本的人権の尊重という普遍的な視点から、総合的・体系的な教育活動の推進、人権教育に係る学習機会の充実などに取り組み、人種・信条・性別・社会的身分・門地（家柄）・年齢・障害の有無等による差別のない、市民一人ひとりがお互いの人権を尊重する社会を目指します。

入間市教育委員会における人権教育

入間市教育委員会

◎学校教育における人権教育

- 小・中学校における人権教育の推進
- 管理職及び一般教職員対象の研修会の充実
- 入間市人権教育推進委員会による小・中学校で活用できる指導資料の作成
- 「人権標語」「人権作文」の募集・出品

◎社会教育における人権教育

- 人権問題講演会開催
- 人権啓発講座等、人権意識を高める学習機会の提供
- 小・中学校PTAにおける人権教育推進事業の実施
- 公民館における人権への意識を高める学習機会の実施
- 夏休み人権映画会の開催
- 視聴覚教材の購入と貸出
- 啓発用品の作製と活用
- 人権教育実践報告書の作成

◎人権教育推進協議会

- 広報紙「人権いるま」の発行

<主な取組>

1 人権問題講演会

「市民一人ひとりが、人権問題についての正しい理解と認識を深め、人と人とのふれあいの中で、差別のない明るい社会づくりを図るとともに、人権教育の啓発に一層の推進を期する」ことを趣旨として講演会を開催しています。女性、子ども、高齢者、障害のある人、同和問題、性的少数者など様々な人権課題をテーマに実施しています。令和5年度は、人権推進課・男女共同参画推進センターの「男女共同参画都市宣言20周年記念入間市男女共同参画セミナー公開講演会」の共催として実施しました。

<近年のテーマ・講師>

年度	テーマ	演 題	講 師	参加者
4年	外国人の 人権	ワタシは一体ナニジンなんだろう	数学者・大道芸人 P. フランクル氏	196名
5年	男女の 役割	男女の役割の今と昔 ～古典の名作、登場人物の男女を入れ 替えてみると意外と面白い?～	講談師 神田 茜 氏	136名

2 人権啓発講座（公民館と社会教育課の共催事業）

12月の人権週間を中心に、広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深めるとともに、人権問題を直感的にとらえる感性や、日常生活において人権への配慮がその態度や行動に現れるような人権感覚を培う学習の機会を提供することを目的に、「同和問題の解決を目指して」の講座を含めて、5つの公民館で様々な人権課題解決に関する事業に取り組んでいます。

<令和5年度の講座>

回	テーマ/会場	演題・内容・講師	参加者
1	ヤングケアラー 藤沢地区センター (藤沢公民館)	ヤングケアラー支援 「あなたができること」「あなただからできること」 入間市こども支援課 ヤングケアラーコーディネーター 本間 円氏	19名
2	外国人の人権 金子地区センター (金子公民館)	「やさしい日本語」で伝わる つながる 「入門・やさしい日本語」認定講師 徳永 由佳氏	11名
3	性的マイノリティ 黒須地区センター (黒須公民館)	「『ふつう』ってなんだろう？」 ～性的マイノリティから考える人権～ 前入間市議会議員 LGBT自治体議員連盟世話人 コニシエット代表 細田 智也氏	13名
4	同和問題 東金子地区センター (東金子公民館)	同和問題の解決を目指して 埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課 人権・同和問題啓発講師 吉岡 秀樹氏	23名

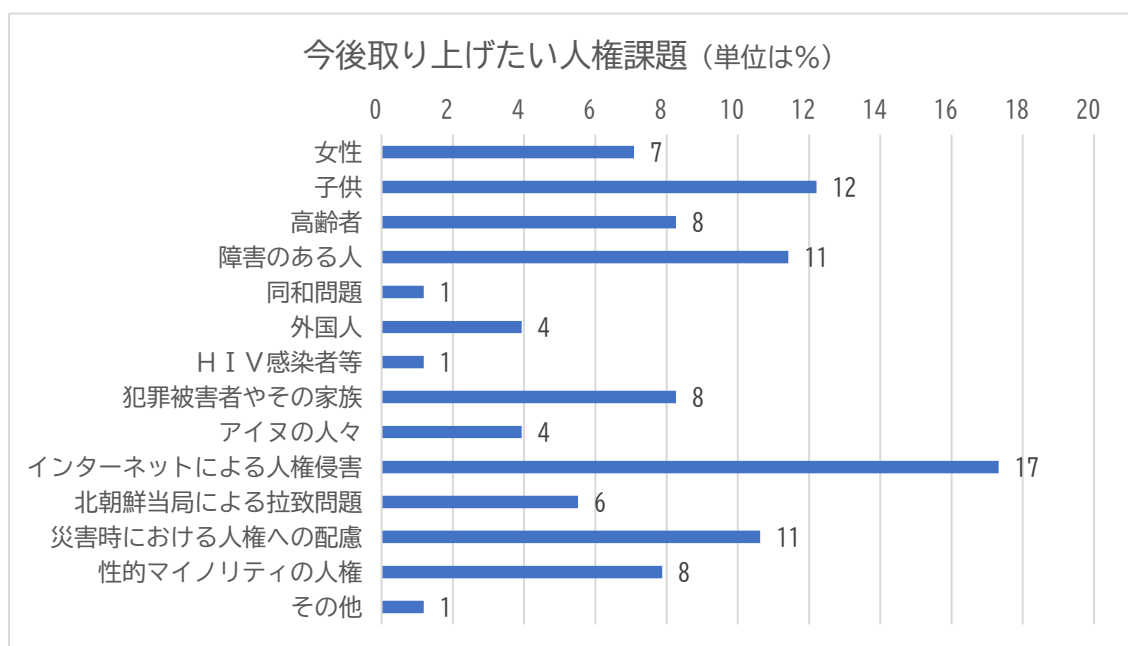
5	障害者の人権 宮寺・二本木地区センター (宮寺公民館)	発達障害と人権 ～発達障害の基礎知識をとおして～ 埼玉県発達障害総合支援センター 地域支援担当課長 松原 聡子氏	17名
---	-----------------------------------	---	-----

3 夏休み人権映画会

人権映画を通じて広く市民に人権問題への正しい理解と認識を深めるとともに、夏休み期間の小学生・中学生が人権問題について学び、人権感覚を培う機会を提供する場として、「夏休み人権映画会」を実施しました。

回	日時・会場	テーマ	タイトル	参加者
1	8月 8日 (火) 西武公民館	様々な人権問題 ヤングケアラー	「むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ」 「夕焼け ～ケアラー 誰もが人権 尊重される社会を～」	12名
			「夏休み人権映画会」終了後、学童保育室の児童のための映画会を実施。 「むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ」と「ごめんね、ミーちゃん」の2本を上映した。	49名
2	8月15日 (火) 東町公民館	様々な人権問題 インターネットの人権侵害、 高齢者・外国人の人権	「ごめんね、ミーちゃん」 「わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～」	8名
3	8月22日 (火) 東藤沢公民館	障害者の人権 インターネットの人権侵害	「盲導犬クィールの一生」 「インターネットと人権 ～加害者 にも被害者にもならないために～」	16名

4 人権啓発講座・夏休み人権映画会アンケートから



5 小・中学校PTAにおける人権教育推進事業

市内の27小中学校PTAを以下の3つに分け、人権教育に取り組んでいます。また年度ごとに指定PTAを変え、市内全体の人権意識の高揚を図っています。

(1) 人権教育推進事業指定PTA

毎年2校のPTAを委嘱して、家庭教育学級の5講座を人権教育に関する講座として、同和問題をはじめとする人権課題解決に向け取り組んでいます。

<ある学校の例>

回	テーマ	内 容	講 師
1	学校の教育と人権教育	子どもの人権について 同和問題の解決を目指して	校長 社会教育指導員
2	外国人理解	食を通して異文化を知る 料理で深める文化の違い	国際交流協会会員
3	障害者の人権	陶芸を通じた人とのつながり	陶芸家

(2) 同和問題指定PTA

毎年3校のPTAを委嘱して、家庭教育学級の講座のうち1講座を人権教育のうち同和問題に関する講座を開設し、同和問題の解決に向けて取り組んでいます。社会教育課・公民館事業の啓発講座に参加しているPTAもあります。

(3) 人権講座指定PTA

上記の5校以外のPTAは人権教育の講座を開設することになっています。

<令和5年度の講座例>

- ・家庭教育の役割と学校教育の役割
- ・いじめ・不登校・ひきこもり
- ・インターネットの光と影
- ・子どもの安全を守る

6 人権啓発事業

(1) DVD・ビデオの貸出

「広報いるま」、入間市公式ホームページでDVDの内容を紹介し、団体・個人に貸し出しています。また、小学校・中学校には、テーマごとに5～6本ずつまとめたDVDを、約2ヵ月間隔で回覧しています。さらに、社会教育課では、人権推進課と連携し、毎年新規DVDの購入計画を立てています。



<令和5年度購入DVD>

テーマ	タイトル	時間
いじめ	いじめ ~それぞれの思い それぞれの言い分~	23分
ハラスメント	ハラスメントの裏に潜む無意識の偏見	24分

(2) 人権啓発用品の作製、配布

社会教育課では学校教育課と協力し、人権標語・作文を募集し、優秀作品を載せたクリアファイル、ウエットティッシュ、マスク、メモ用紙などの啓発用品を作製し、各種講演会、講座などで配布しています。



(3) 人権標語コンクール

令和5年度の入間郡市同和対策協議会・入間地区人権教育推進協議会共催の人権標語コンクールでは、市内の学校から小学校5年生の部に1,122編、中学校1年生の部に1,093編の応募がありました。そのうち、下記の3作品が表彰されました。

- [優秀作品] ・気がついて 違う個性の 素晴らしさ
- [入選作品] ・当たり前? あなたも私も 違う人
- ・その個性 世界に1つの 宝物

7 人権教育実践報告書の作成

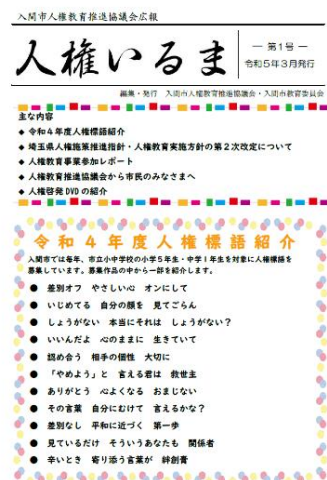
学校、PTA及び公民館における人権教育実践の報告を通じて、市民の人権意識の高揚を図ることを趣旨として、毎年度末に報告書を作成しています。

本年度は、藤沢小学校、藤沢北小学校PTA、黒須中学校PTA、東金子公民館の実践事例を掲載しています。

8 入間市人権教育推進協議会

入間市人権教育推進協議会は、人権教育の円滑な推進を図り、明るい地域づくりに寄与するため、入間市人権教育推進協議会規則に基づいて設置されています。

委員は15人で組織され、小・中・高校の校長、知識経験者などの中から教育委員会が委嘱しています。年3回協議会を開いて、提言書をまとめていましたが、令和4年度からは「入間市人権教育推進協議会広報紙」を発行しています。専門部会として、同和教育部会も開催しています。



【これまでの提言書】

- 高齢者に関する人権教育を推進していくために
 - 子どもの人権尊重を推進するために
 - 障害者の人権を尊重する教育のありかたについて
 - 外国人の人権に関する教育を推進していくために
 - インターネットの使用法と人権に関する教育を推進していくために
 - 性的少数者の人権に関する教育を推進するために
- ※提言書の内容については、入間市の公式ホームページをご覧ください。